

2018年10月10日 担当：星出 聡

## **2017 ACC/AHA Blood Pressure Treatment Guideline Recommendations and Cardiovascular Risk.**

Colantonio LD, Booth JN 3rd, Bress AP, Whelton PK, Shimbo D, Levitan EB, Howard G, Safford MM, Muntner P.

J Am Coll Cardiol. 2018 Sep 11;72(11):1187-1197.

2017年にACC/AHAの高血圧ガイドラインが発表された。厳格な血圧コントロールが推奨され、これまで降圧薬による治療が不要であった集団の一部が、降圧薬による治療が必要となり、降圧薬治療中の集団においてもこれまで以上に、降圧薬の治療を強化する必要性が出てきた。本研究は、これらのカテゴリーにあてはまる集団が、どれほどのリスクとなるかどうかを、コホート研究を用いて検討した。

米国のREGARDS研究コホートの降圧薬未服用者14039名、降圧薬服用者15179名を用いて検討された。結果は1000人年あたりの、心血管イベント発症で示された。140/90mmHg以上の降圧薬が必要とされる集団の心血管イベントは22.7であった。130-139/80-89mmHgの集団の中で、降圧薬が必要とされる集団の心血管イベントは20.5、対して同集団において降圧薬が不要とされる集団の心血管イベントは3.4であった。すでに降圧薬服用中の集団においては、62.8%に治療強化が必要であると分類された。その中で、140/90mmHg以上の集団の心血管イベントは33.6、130-139/80-89mmHgの集団では、22.4であった。今回のガイドライン改訂は、本研究結果からは許容できる結果であった。